

第13表

府県別林業概況

本表は第35次農林省統計表によるものである。

都道府県名	林野総面積 (昭和32.8.1)	保安林面積 (昭和35.3.31)	森林蓄積量 (昭和34.4.1)	牧野面積 (昭和127)	造林面積 (昭和34年中)	樹林地 伐採面積 (昭和34年中)	素材生産高 (昭和34年中)
	ha	ha	千m ³	ha	ha	ha	千m ³
全 国	24 791 847	3 141 647	1 816 675	1 363 011	494 023	549 976	45 438
北海道	5 569 391	601 001	495 744	376 841	84 890	173 334	8 053
青森	646 358	40 854	60 871	71 739	12 744	12 809	1 001
岩手	1 164 515	53 230	69 207	198 477	21 993	21 954	1 521
宮城	443 436	45 495	23 630	19 053	10 316	8 858	531
秋田	825 129	106 371	68 494	61 463	13 415	14 536	1 540
山形	661 173	136 891	40 622	27 025	12 463	9 542	517
福島	929 354	79 659	57 024	72 668	17 286	14 640	1 175
茨城	221 759	7 026	14 626	28 220	3 275	4 345	474
栃木	387 439	95 030	28 882	28 066	10 181	6 859	751
群馬	414 497	103 745	32 819	21 098	7 190	8 886	599
埼玉県	133 993	22 105	10 228	240	2 729	3 150	264
千葉県	165 618	3 016	7 209	2 031	2 800	2 781	383
東京都	81 853	10 671	5 476	674	1 986	1 010	139
神奈川県	104 886	33 355	6 171	702	1 607	2 202	147
新潟県	787 944	187 543	48 425	6 521	10 352	9 458	713
富山県	227 296	107 530	16 211	1 488	3 333	3 399	208
石川県	286 032	42 380	16 823	689	5 020	4 184	416
福山県	316 108	80 984	19 644	400	5 203	4 230	380
山梨県	335 162	142 303	23 148	7 194	5 777	8 079	566
長野県	997 575	247 007	87 796	43 577	17 538	22 906	1 809
岐阜県	835 082	169 874	56 655	30 414	15 495	18 758	1 364
静岡県	511 487	51 169	42 266	8 136	10 211	10 007	1 367
愛知県	249 325	22 478	13 789	2 982	3 821	7 332	648
滋賀県	373 537	37 973	24 801	1 467	9 775	8 472	877
三重県	219 361	45 056	12 364	1 134	3 102	3 446	349
京都府	350 461	34 326	22 271	4 377	7 441	7 438	799
大阪府	66 466	7 898	4 318	-	1 386	1 211	96
兵庫県	580 448	41 960	27 041	12 150	13 587	7 084	876
奈良県	286 996	11 987	37 241	1 219	3 923	4 025	855
和歌山県	367 829	37 659	24 539	2 101	9 476	5 938	997
鳥取県	257 135	56 706	16 569	15 878	6 777	3 890	541
島根県	512 479	26 115	25 759	34 860	15 292	19 049	1 013
岡山県	492 291	101 523	24 905	46 391	9 857	8 623	715
山形県	637 350	54 885	39 910	25 450	12 316	12 733	1 670
山口県	422 719	21 459	25 428	13 145	10 626	8 183	1 160
徳島県	313 785	34 868	27 733	3 105	6 977	5 507	637
香川県	94 492	12 518	3 765	2 196	2 233	3 248	123
愛媛県	407 481	63 041	25 728	2 129	12 785	6 459	1 168
高知県	562 766	37 935	39 898	7 665	17 234	12 780	1 317
福岡県	239 312	14 452	12 484	7 646	6 980	6 537	874
佐賀県	120 758	9 384	6 404	8 293	4 119	2 396	328
長門県	246 738	10 581	13 105	8 427	6 645	4 835	465
熊本県	478 058	15 758	32 970	59 456	14 320	8 328	1 496
大分県	416 073	25 874	24 007	60 667	11 114	8 229	1 090
宮崎県	566 762	34 507	51 157	15 971	13 105	15 962	1 324
鹿児島県	483 138	15 465	48 518	19 586	15 328	12 344	1 490
不明	-	-	-	-	-	-	612

第 7 章
水 産 業

資料 農林省統計調査部農林統計課。林野庁治山課。監査課。計画課。農林省畜産局経済課。

第7章 水産業

概況

大阪府における漁業は、瀬戸内海の一小海域に限られた大阪湾（面積1,530km²）で主として行われているが、そのうち漁業上本府の海域とみなされるものは東半の700km²で、海岸線の延長もわずか70kmにすぎない。漁港は34年8月現在13港、そのうち9港が地元漁業が主として利用するものとなっている。

大阪湾は、西は明石海峡を経て播磨灘に、南は友カ島水道を経て紀伊水道につながっているが、本府の主漁場は前記東半で海岸から1000~2000m以内は漁業権漁場、その沖合は入会漁場となっている。また大阪湾の底質は、概して北部は泥、南部は貝殻、あるいは砂まじりの泥および砂礫質である。なお漁場は、地形、海況等による漁業形態の相異から、北、中、南部の三つに大別されている。

漁業はいわしきんちゃく網および小型機船底びき網、釣・はえなわ漁業を主としているが、特にかたくちいわしについては、兵庫県とともに瀬戸内海区11府県中、毎年大きい漁獲高をあげている。しかしながら、一方では漁獲度の増大による乱獲、都市産業の発展にともなう汚水、埋立等の影響により漁業価値は年々低下、そのため小規模経営体は逐次転廃業し、年々漁業経営体の減少をきたしている。

漁業経営体数と漁船数

昭和35年1月1日現在における漁業経営体数は965をかぞえ、うち個人経営体952、漁業協同組合直営のもの1、個人共営11、会社1となるが、個人経営体は総数の98.6%の多きに及んでいる。

一方、漁船登録数は昭和34年末現在2,029隻で、昭和33年に比し139隻の減少となった。その内訳をみると動力船は1,125隻で前年より42隻の減少、無動力船は904隻で同じく97隻の減少となっており、総トン数では4,522トンで同じく159トンの減少、動力船では63トン、無動力船は96トンの減少に当たっている。しかしながら、近時、無動力漁船の動力化かつ大型化する傾向がみられている。

漁業形態と漁獲高

大阪湾一円を漁場とする機船底びき網は中南部を、い

わしきんちゃく網は北、中部をおもな根拠地としており、漁期は3~11月まで、底びき網、あなごはえなわ漁業等の一部を除き、冬期風波の強い間は漁況不振となる。すなわち3~4月「しらす」を対象として南部の地びき網が操業するが、このころから各漁業とも活況をおび、5~9月が最盛期、10~11月のかに建網、いか釣をもって閑期に入る。

漁業形態は地先漁場ではいわし以外に量産されるものはないが、魚種が多いのでそれに応じた零細な漁業が営まれ、その代表的なものに「底びき網」と「いわしきんちゃく網」がある。このほか「地びき網」、「小型定置網」、「刺網」「はえなわ」、「1本釣」等多種にわたっている。

漁獲量の多いものとしては、かたくちいわし、かれい類、あなご、あかがい、もがい、えび類等があるが、北部漁場は、すずき、ほら、このしろ等のほか、もがい、あかがい、えび類が多く、あなごはえなわ、小型定置網漁業が盛んであり、河口漁場を含むため漁業種類もまた府下で最も多様である。

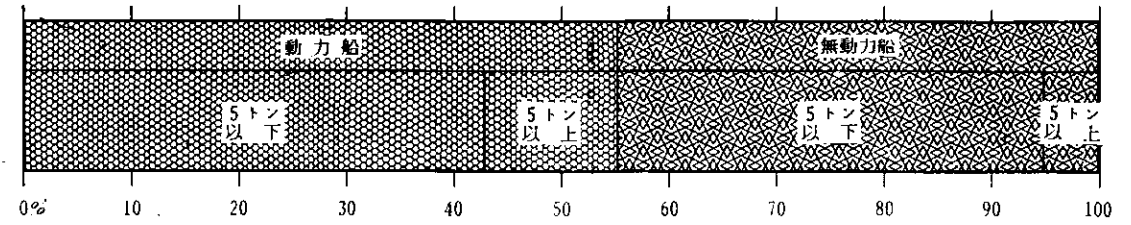
中部漁場は各種漁業が入会し、地びき網漁業の盛んな地区で距岸3~10km、北にかけてはかに建網漁業の主漁場となっている。

南部沿岸は湾口に向かって次第に急深となり、すずき、くろだい、かわはぎ、かさご等の磯魚が多い。また北、中部には少ない、いか、たこおよびほとんどみられないかき、わかめ、てんぐさの生産があり、三枚網等のも場漁業が盛んである。とくに田尻町以南の水深5~10mから岸寄り、浅海増殖の適地でも場が散在し、従来から投石、魚礁設置による魚場改良造成事業および、いか、たこの産卵保護事業がなされている。

昭和34年の総漁獲高は18,309トンで、33年に比して1,346トンの増加となっている。魚種別にみると総漁獲高の72.0%を占める「いわし」が例年同様最高で、ついで「もがい」「えび」類が多い。また総数では、魚類15,189トンで83.0%、貝類1,283トンで7.0%、水産動物1,787トンで9.7%、も類49トンで0.3%の割合になっている。

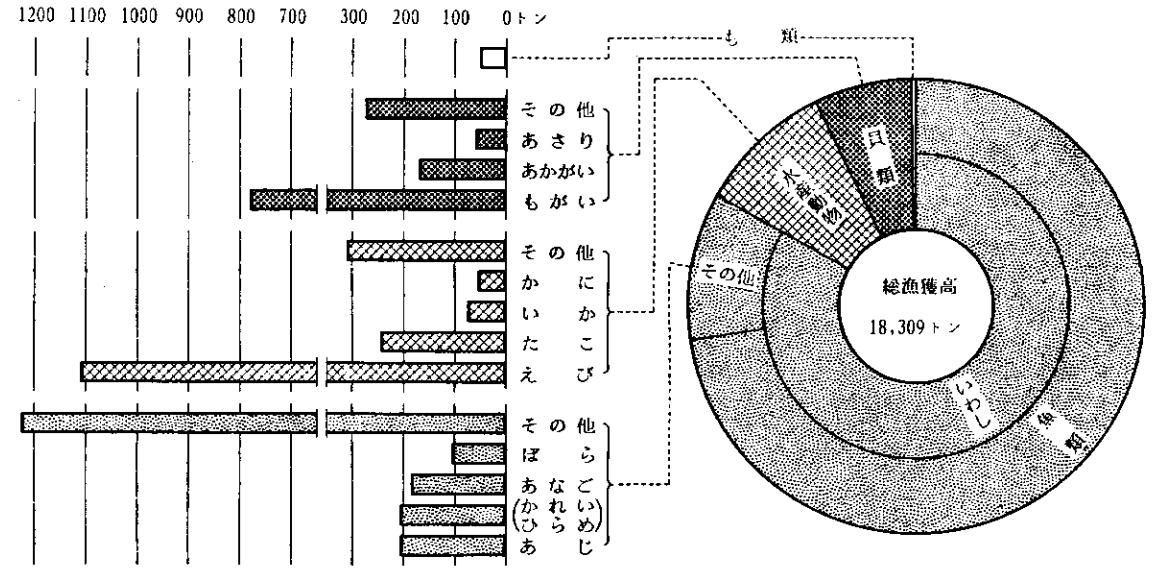
漁船数の割合

第7章第3表参照



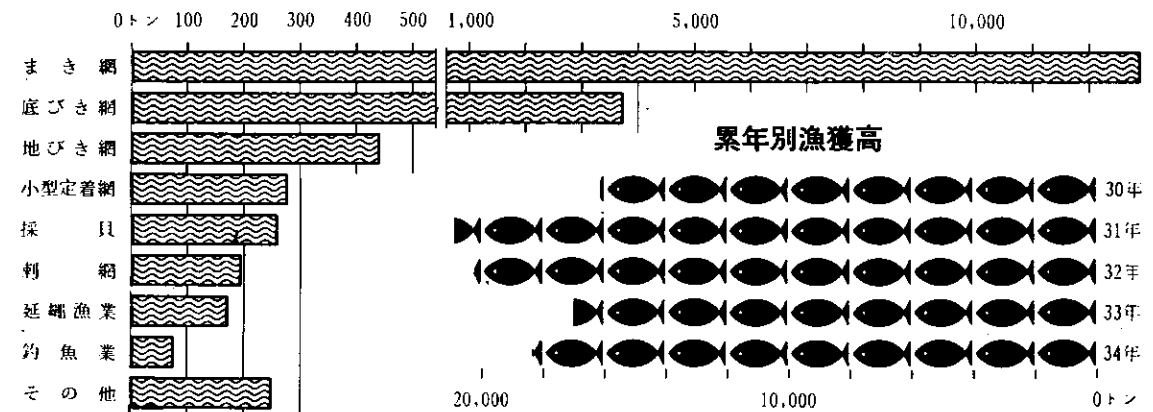
種類別漁獲高

第7章第4表参照



漁種別漁獲高

第7章第5表参照



第1表

経営組織別漁業経営体数 (海面)

本表のうち昭和33年は11月1日現在「沿岸漁業臨時調査」、同35年は1月1日現在「漁業動態調査」によつたものである。

Table with columns for City/Town (市町), Year (昭和33年, 昭和35年), and Organization Type (総数, 漁家, 個人, 漁業協同組合, 個人, 個人, 会社). Rows include Osaka, Sakai, and other municipalities.

資料 大阪府総務部統計課 農林省大阪統計調査事務所。

第2表

漁港および製氷・冷凍工場数

漁港は各年8月現在、うち第1種とは、その利用範囲が地元漁業を主とするもの、第2種とは、その利用範囲の広いもの。製氷・冷凍工場は12月末現在、そのうち工場実数は製氷、冷蔵などを併設しているものを1として計上。各設備ごとの工場数は当該設備を所有する工場数を示す。なお能力のうちt/Dは日産能力。

Table with columns for Year (年次), Fish Port (漁港), Ice Making (製氷), and Freezing (冷凍). Sub-columns include number of ports/factories and capacity (t/D).

資料 農林省農林経済局統計調査部 (農林省統計表)。

第3表

種類別

本表は各漁業協同組合から月報を集計したものである。

Table with columns for City/Town (市郡), Total (総数), and Fish Species (魚類). Species include iwashi, aji, bora, etc.

資料 農林省大阪統計調査事務所。

第4表

漁船数

本表は昭和34年12月31日現在の登録漁船およびトン数である。ただし監視船、試験船、会社船等は除く。

Table with columns for City/Town (市郡), Total (総数), and Power (動力船, 無動力船). Sub-columns include number of boats and tonnage.

資料 大阪府農林部水産課。

漁獲高 (海面)

Table with columns for Species (貝類, 水産動物) and Catch (計, あさり, もがい, etc.). Includes sub-columns for weight (kg).

第5表 漁種別漁獲高 (海面)

本表は各漁業協同組合からの月報を集計したものである。

市 郡	総 数	底びき網	まき網	刺 網	小定置網	地びき網	釣漁業	はえなわ漁業	採 貝	その他
kg										
昭和30年	16 083 618 4 538 996	9 306 356	85 436	201 450	1 009 110	139 579	307 095	—	495 596	
31	20 878 241 6 687 033	12 435 037	120 116	311 493	259 578	132 087	191 693	578 206	162 998	
32	20 199 054 6 909 079	10 710 148	125 258	236 490	1 133 915	160 223	377 022	329 100	217 819	
33	16 963 087 6 778 847	8 507 907	137 399	257 804	394 836	138 401	202 106	304 056	241 731	
昭和34年	18 309 479 3 707 115	12 924 901	195 294	277 671	441 232	77 331	174 654	260 313	250 968	
大 阪 市	1 370 228	238 376	558 669	16 379	196 018	—	2 087	124 373	131 874	102 452
堺 市	3 866 731	808 014	2 829 546	33 290	35 800	59 932	—	38 647	52 422	9 080
岸和田市	4 629 654	545 781	4 057 100	18 000	—	4 393	600	2 842	—	938
泉大津市	661 717	11 796	580 854	—	27 158	41 533	—	376	—	—
貝塚市	819 646	113 760	557 902	8 379	—	68 568	—	4 735	63 616	2 686
泉佐野市	3 253 151	667 813	2 538 130	—	—	47 208	—	—	—	—
泉北郡	273 283	9 320	—	32 057	—	219 598	—	—	12 308	—
泉南郡	3 435 069	1 312 255	1 802 700	87 189	18 695	—	74 644	3 681	93 135	812

資料 農林省大阪統計調査事務所。

第 8 章

製 造 業

第6表 漁種別漁労日数 (海面)

本表は各漁業協同組合からの月報を集計したものである。

市 郡	総 数	底びき網	まき網	刺 網	小定置網	地びき網	釣漁業	はえなわ漁業	採 貝	その他
日										
昭和30年	177 222	72 323	2 942	7 389	5 217	25 901	24 727	17 201	—	21 522
31	175 504	78 548	2 822	8 483	9 139	1 281	26 753	14 262	8 926	25 290
32	169 791	71 980	3 100	8 085	9 439	1 650	31 463	13 490	6 423	24 161
33	150 634	70 801	2 564	8 150	7 685	1 218	20 035	9 716	6 554	23 911
昭和34年	148 307	65 303	2 266	8 777	8 250	1 237	19 858	11 812	6 011	24 793
大 阪 市	40 426	1 721	148	2 676	5 748	—	1 084	9 794	4 190	15 065
堺 市	11 765	5 330	515	949	141	214	—	1 216	1 299	2 101
岸和田市	7 513	6 145	669	280	—	33	50	286	—	50
泉大津市	565	166	98	—	221	54	—	26	—	—
貝塚市	2 375	1 153	97	117	—	291	—	160	367	190
泉佐野市	18 182	17 599	433	—	—	150	—	—	—	—
泉北郡	766	28	—	106	—	495	—	—	137	—
泉南郡	66 715	33 161	306	4 649	2 140	—	18 724	330	18	7 387

資料 農林省大阪統計調査事務所。